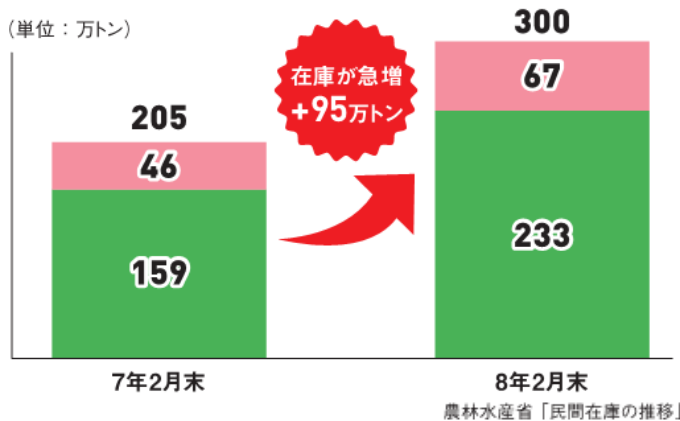


再生産可能な農業経営の実現のためには 「需要に応じた生産」が必要です！

令和7年産米の販売・在庫
状況は**悪化**しています

民間在庫の状況



8年産米の過剰作付により
米価が大幅に下落する可能性が高まっています

令和8年産の作付意向

(単位：万トン)

政府の需給見通し	711
1月末時点作付意向	732 [※]

需給見通しを21万トン上回る

農林水産省「令和8年産第1回中間的取組状況(1月末時点)」

米の民間在庫と 相対取引価格の動向



備蓄米の買戻し
(59万トン)を実施しても、**適正在庫水準に収まらない恐れ**

再生産可能な農業経営の実現のためにチェック！



主食用米を昨年通り、または増やして
作付けしようとしていませんか？

➤ 販売・在庫状況は全国的に悪化しています。
事前に販売先を確保していますか？

➡ 販売先が確保されていない場合は下記に取り組みましょう。

- ① 備蓄米
- ② 水田活用米穀（加工用米、輸出用米、米粉用米、飼料用米等）
- ③ JAとの出荷契約や販売先との事前契約などの安定的な取引

需要のある水田活用米穀、麦、大豆の作付けを減らそうとしていませんか？

➤ 減らした場合の実需との取引やご自身の
農業経営への影響を検討しましたか？

➡ 失った需要は簡単には戻りません。産地交付金などの政策支援を最大限活用し、水田活用米
穀（加工用米、輸出用米、米粉用米、飼料用米等）、麦、大豆等に取り組めば、所得はしっかり確保できます。

生産者ひとりひとりが「需要に応じた生産」に取り組みましょう

需要がある作物を作りましょう！

～支援メニューを紹介～

「戦略作物助成」

麦・大豆・飼料作物

交付単価3.5万円/10a

加工用米

交付単価2万円/10a

WCS用稲

交付単価8万円/10a

飼料用米・米粉用米

交付単価5.5～10.5万円/10a※1※2

※1 収量に応じて交付単価は決定

※2 飼料用米の一般品種について、
標準単価6.5万円/10a(5.5～7.5万円/10a)

「産地交付金」 県枠

小麦品種「ゆめあかり」の作付推進

交付単価1,000円/10a

小麦品種「ゆめあかり」の品質向上

交付単価1,500円/10a

麦類の先進技術の取組
(カットドレーン)

交付単価2,000円/10a

大豆の先進技術の取組
(カットドレーン)

交付単価2,000円/10a

大豆の生産安定

交付単価4,000円/10a

大豆

の高速畝立播種機の取組

交付単価1,500円/10a

飼料用米の作付推進

交付単価8,000円/10a

米粉用米の作付推進

交付単価9,000円/10a

稲WCSの作付推進

交付単価4,000円/10a

飼料用とうもろこし
の作付推進

交付単価8,000円/10a

牧草の作付推進

交付単価1,500円/10a

ブロックローテーション加算

交付単価1,000円/10a

※ 実績面積が当初の想定面積を上回る場合、単価の減額調整が行われます。

※ 上記以外に「地域の取組に応じた産地交付金」や地域農業再生協議会で設定される「産地交付金」での支援が加算されます。

※ 複数年契約への支援が設定されている地域では、確実な契約履行をしてください。